

## パプリカのつる下ろし誘引栽培

〔要約〕主枝を摘芯せずに、誘引紐を延長しながら収穫を続けるつる下ろし誘引により、V字誘引に比べ多収となり、誘引高さ160cmで約16t/10aの収量が得られる。

農業総合センター鹿島地帯特産指導所

成果  
区分

普及（情報）

### 1. 背景・ねらい

近年、食生活の多様化に伴いパプリカの消費が拡大されつつあるが、現在、その多くを海外からの輸入に頼っている。パプリカは主枝着果中心に収穫を続けるため、従来は、多収獲を得るためには、上方に高く誘引する必要があった。しかしながら、県内の多くの施設はそれほど軒高が高くないので、産地化のために160cm程度の低い誘引高さで多収できる誘引方法を開発する。

### 2. 成果の内容・特徴

- 1) つる下ろし誘引は、160cmの高さにベットと平行にワイヤーを張り、そこから紐を下げてパプリカの主枝に結び、主枝の生長に伴って、紐を延ばしながら横方向に主枝を誘引する方法である。主枝は、2本仕立てとし、一株の主枝は同じ方向に誘引する。（図1）
- 2) つる下ろし誘引により、主枝を摘芯せずに、パプリカの着果に適した主枝収穫を続けることができ、6月24日定植、在圃期間11ヶ月の収量は、1592kg/10aとなる。（表1）
- 3) 定植後11ヶ月後の主枝長は、260cmくらいになる。（表2）
- 4) つる下ろし誘引は、V字切り戻し誘引、V字誘引、ネット誘引に比べ多収であり、つる下ろし誘引の株間は、20cmが30cmに比べ多収となる。（表1、3）  
株間20cm、畝幅140cmの場合10a当りの株数は、3571株になる。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 急激につる下ろしを行うと枝が折れる場合があるので、1度につる下ろしは20～30cm程度にする。
- 2) 横方向に長く誘引すると草勢が低下しやすいので肥培管理等に注意する。

#### 4. 具体的データ

(kg/a)  
[%]

誘引方法	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計収量	A品収量	平均1果重 <sup>g</sup>
つる下ろし	120	121	214	174	40	205	117	295	306	1592	1242	142
[A品率]	[91]	[75]	[89]	[64]	[92]	[88]	[84]	[68]	[71]	[78]		
V字切り戻し	136	215	237	267	46	67	54	134	256	1413	1187	159
[A品率]	[86]	[93]	[86]	[72]	[100]	[90]	[74]	[82]	[83]	[84]		

は種 H15.5.12 定植 H15.6.24 畝巾140cm 主枝2本仕立て 株間20cm 誘引高さ160cm 17°Cに加温  
切り戻しは上部果実を収穫後下方1~5節残して切断(3回に分けて実施1/8.1/21.2/5)

表2 つる下ろし誘引生育状況

月日	草丈	節数
	cm	節
1月14日	206	36
5月18日	261	53

6/24定植 ファイスタ

(kg/a)  
[%]

誘引方法	~11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計収量	平均1果重 <sup>g</sup>
つる下ろし 主枝2本株間20cm	186	142	88	121	124	185	193	260	1299	143
A品率	[88]	[79]	[85]	[96]	[98]	[89]	[85]	[57]	[82]	
つる下ろし 主枝2本株間30cm	218	122	40	94	113	107	192	252	1138	149
A品率	[89]	[79]	[80]	[90]	[82]	[98]	[76]	[72]	[82]	
ネット 主枝2本株間30cm	220	105	95	62	68	123	160	193	1025	136
A品率	[78]	[92]	[84]	[97]	[90]	[87]	[75]	[69]	[81]	
ネット 主枝2本株間40cm	196	82	52	91	53	119	94	196	883	140
A品率	[81]	[98]	[91]	[89]	[94]	[80]	[82]	[58]	[80]	
V字 主枝2本株間20cm	190	107	129	67	143	154	233	180	1202	141
A品率	[73]	[94]	[89]	[86]	[92]	[89]	[79]	[63]	[81]	

は種 H14.6.24 定植 H14.8.1 畝巾140cm 誘引高さ160cm 17°Cに加温



図1. パプリカのつるおろし誘引

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

パプリカの安定多収生産技術の確立・2003~2005年度・鹿島地帯特産指導所